

特集

・ウォーターネットで
熱中症予防

・商品リニューアルのご案内

・紙コップ豆知識

・第47回金沢ペーパーショウ

・海開き

企画:頭の体操

ウォーターネットで熱中症予防!

連日暑い日が続いていますが皆様お体の方は大丈夫でしょうか。梅雨ではありますが梅雨を感じない天候が続いており今年の夏も暑くなりそうです。夏の暑さは急激に体力を奪います。しっかりと水分補給をして熱中症にならないよう心掛けたいものです。特に食事中、休憩時、お風呂の前後は必ず水分をとってください。また大事なのが、就寝前と起床後にコップ2杯の水分をとることで、睡眠中は水分を摂取することが出来ません。熱帯夜にもなると睡眠時に失われる水分量は500mlともいわれ、水分が不足し脱水症状となってしまいます。飲水の温度の目安は5℃~15℃です。5℃~15℃の冷水は直腸温の上昇を抑制し、体温を下げるので熱中症予防に効果的です。弊社で以前よりご案内しているウォーターネットのサーバーは4℃~12℃の冷水が出ます。飲水温度として度よく、ご自宅に1台あればいつでも冷たくて美味しいお水が飲めて便利です。

先月は大阪府で最大震度6弱の大地震がありました。水道、ガス、電気のライフラインが止まる地域も出

ていました。大阪地震の前日には群馬県南部が震源地で最大震度5弱(渋川市)の地震も起きています。ウォーターサーバーを使用していると災害時のお水の備蓄としても役立ちます。以前小紙でもとりあげましたが、ローリングストックです。日常的に水を消費しながら、製造日の古いものを新しいものに入れ替えていくという方法です。この方法であれば、いざというときに賞味期限が切れているといった心配もありません。またウォーターネットの水ボトルはケースに入っており、積み重ねが可能で省スペースで保管できるといった利点もあります。災害時はゴミの収集も出来なくなり、ゴミ問題も発生しています。ウォーターネットでは水ボトルにリターナブルボトルを使用していますのでゴミもほとんど出ず、エコでもあります。

ウォーターサーバーは冷たいお水と熱いお湯がいつでも使えてとても便利な上、熱中症予防や災害時の備蓄にも役立ちます。まだご利用でない方がいらっしゃいましたら、是非ウォーターネットのサーバーを導入してはいかがでしょうか。ご不明な点があれば、いつでも担当営業までお問い合わせください。

(み)

water*net



おいしい水、安全な水が
いつでもそばにあるように



商品リニューアルのご案内

当社で扱っている大人用紙オムツがさらに使いやすくなりましたのでご紹介します。

① いちばん クロステープ止めうす型

1 点目は、エルモアいちばんのテープ止めタイプ、「クロステープ止めうす型」シリーズです

テープ止めタイプとは、左右両端のテープを腹部側に止めて固定させるタイプのオムツのことで、主に寝て過ごす方が使用します。テープ部分と腹部前面はマジックテープ構造になっており、使用する方の体形に合わせて装着させるのがポイントです。

今回ご紹介する「クロステープ止めうす型」は、テープ部分の中央に上下を分ける形でミシン目が入っている点が特長です。ミシン目を切らずに幅の広いテープとして使うことも、ミシン目を切って上下2つずつのテープとして使うこともできます。

今までの商品は、テープ部分同士はくっつかない設計のため、体形にしっかりと合った装着

ができないこともありました。リニューアル後は、テープ部分の素材を変更し、テープ部分同士もしっかり固定できる設計になりました。

② アクティにおわないのは良いパンツ

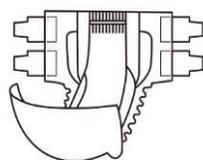
2 点目は、アクティのパンツタイプ、「におわないのは良いパンツ」シリーズの商品です。

変更点は2つです。まず、お腹部分の素材を今までの不織布よりもさらに柔らかい素材の不織布に変更し、肌触りを向上させています。

次に、尿を吸収する部分を、従来の消臭シートからニオイ成分を無臭化させる金属イオンを大量に保有する超強力消臭シートに変更しました。これにより、消臭力が約3倍に上がりました。また、股間部分の内側にスリットをいれることで股下によりフィットさせ、モレにくい構造に改良してあります。

オムツの品質はますます向上し、メーカー各社は介護をする側にも介護をされる側にも快適に使ってもらえるよう日々研究を重ねています。当社も介護をする方、介護をされる方の両方に便利と快適をお届けできるよう、情報発信や提案に励んでいきたいと思っております。

(ま)



テープ止めタイプ



パンツタイプ

紙コップ 豆知識

最近猛暑日を記録することが増えてまいりました。この頃は特に汗をかきますので、意識して水分補給をしたいところです。当社でも気軽に水分補給ができるウォーターサーバーをご案内しておりますが、今回はそのお供にぴったりな紙コップをご紹介します。

紙コップにはご存知の通り様々なサイズやデザインがありますが、お店で売られている紙コップの容量の表記に205mlや210mlと書いてあるものが多いことはご存知でしょうか。実は一般的に「普通のサイズ」と言われているものが、この205ml～210mlの紙コップなのです。

それでは、なぜ205ml～210mlという中途半端な容量の商品が一般的なのでしょう。

それは紙コップの容量が、**液量オンス**というヤード・ポンド法における液体の体積を表す単位を使って設計されていることが多いからです。お店の試飲コーナーにある小さいものは2オンス、コーヒーショップの少し大きめのものは12オンス、そして普通のサイズの紙コップは7オンスという容量で設定されていることが多いのです。1オンスは約29.6mlなので、7オンスは約207mlとなります。そこから、205ml～210mlの規格の紙コップが一般的なサイズとして多く販売されています。

当社では7オンスに限らず様々なサイズの紙コップを取り扱っております。ぜひお気軽にお問い合わせください。

(ま)

第 47 回金沢ペーパーショウ

6月15日から17日まで、石川県産業展示館1号館にて、第47回金沢ペーパーショウが開催されました。

金沢ペーパーショウは、金沢の紙卸商である株式会社中島商店により年に1回開催されており、今年で47年目の歴史ある展示会です。当初は、弊社の仕入れ先でもある竹尾が東京で開催している展示会を金沢でも開催したい、という目的で得意先相手に企画されたものとのことですが、今では3日間で4千人前後が来場し、大部分が一般の方という、まさに「紙の楽しさを広く一般の方々に伝える」展示会になっています。

昨年第2回を開催した弊社の展示会「ペーパーショウ in 群馬」は金沢ペーパーショウを参考にさせていただきました。展示会の委員が実際に金沢ペーパーショウにお邪魔したり、中島商店様から様々なアドバイスをいただいたりして、展示会の内容を固めていきました。

今回は15日の金曜日の開場直後にお邪魔しましたが、会場直後にもかかわらず、越前和紙でうちわを作っている人、折り紙を教えられながら折っている人、小物入れを作っている人など、体験コーナーはたくさんの人で賑わっていました。

そんな金沢ペーパーショウの展示の中から、2点紹介させていただきます。

まず1点目、紙漉きコーナーです。弊社の第1回展示会でも、はがきサイズの紙漉きコーナーを設けました。それは、弊社展示会開催前に金沢ペーパーショウを見学に行った際、紙漉きの体験コーナーがあり、ぜひ我が展示会でも行いたいと思い設けたものです。実際には苦労も多かったのですが、体験してくださったお客様の喜ぶ顔を見られたので、やってよかったと思ったものです。金沢ペーパーショウでは、細かく切った色上質等を漉き込むのに加え、染料を紙に落として色を付けるようなことも可能なようでした。

2点目は、「ねり紙」というコーナーです。「紙を手で“ねる”ことで、形を自由に作れる、粘土みたいな紙」「細

い針金を紙と一緒に漉き込むことで、弱い構造をもった紙を作る」というコンセプトの展示でした。紙自体は、荷札の針金ほどのごく細い針金が数cm幅の荒い網目状になっており、そこに薄く和紙の膜が張っているようなものです。曲げたり折ったりしようとしても抵抗を感じず、しかし変形された状態は維持する、そんな繊細な和紙に、「つつむ、ひっぱる、まるめる、ふくらます、にぎる、ひねる...」という動作を加えた、様々な作品が展示されていました。たとえば、“まげる+つぶす”でお皿のような。たとえば、“まるめる+ひねる”でタワーのような。たとえば、“うつしとる”で包んだものの形を再現しているような。これが直接何かの役に立つ、というわけではないでしょうが、紙の可能性は無限に広がっているということを突き付けられたように感じ、衝撃を受けました。

北陸新幹線が開通してから3年が経ち、新幹線の混雑も大分落ち着いていました。もし金沢ペーパーショウの時期に金沢へ行くことがあれば、ぜひ金沢ペーパーショウの会場にも足を延ばしてみてください。金沢駅から路線バスで会場近くまで行くこともできますが、せっかくですのでレンタカーを借りて観光がてら行くのが良いかもしれませんね。

(M)



頭の体操

本ニュースレターは、弊社社員が交代で執筆し、文章を自ら推敲し、他者の校閲を経て発行しています。そんな発行の工程の内、校閲作業を体験していただこうと思います。下記の文章の下線部には適切とは言いきれない表現が使われています。どのように変えればより適切になるでしょうか。

(1) A部長は同期のB部長に対して、業務上誤った判断をしないよう進言した

(2) C部長は、水分補給を疎かにして軽度の熱中症になった部下Dに対し、特にこの時期は水分補給をしっかりとするようにといさめた

解答は次ページです→

海開き

梅雨が明けるといよいよ夏本番！ 夏といえば海！ 海開きが待ち遠しいですね。今年はどこ海水浴場に行こうかな？ なんて考えている方も多いかと思います。ところで「海開き」とは一体何なのでしょう？ 海開きとは、海水浴場をその年に初めて開くことを言います。要するに、それぞれの海水浴場において泳げるための準備が整う日のことを指す言葉です。また海開きの初日には、シーズン中の繁盛と安全を祈願し、神主などによる神事や安全祈願が執り行われることが多いようです。

海開きは全国各地でいつ頃？

海開きをする日程は、全国で統一されているわけではありません。北海道・東北地方は7月上旬～下旬、関東・関西・中国・四国・九州地方は6月下旬～7月上旬、沖縄は3月上旬～4月下旬で、考えてみれば当たり前ですが南に行くほど早くて長い期間楽しめ、北に行くほど遅くて短い期間になってしまいます。全国的にみると6月下旬～7月上旬ごろに海開きが行われることが一般的のようです。ちなみに、日本一早い海開きは東京都小笠原諸島にある「父島」で、毎年1月1日に海開きをしています。元日に海開きなんてびっくりですね。小笠原諸島の平均気温は沖縄よりも高く、1月でも20℃前後はあり、水温も高いそうです。とはいえ、海水浴を快適に楽し

めるのは、気温も上がる5月～11月頃になるようです。さすがに20℃前後では寒いですね。それでは、一体何を基準にして海開きの時期を決めているのかというと、海水浴前の水質調査が関わっているそうです。この水質調査で安全な基準に達していなかった場合などは、通常であれば海開きの時期であったとしても中止にせざるをえなくなってしまうかもしれません。また、漂着物のチェックやゴミの除去、水温の度合によっても変わってきます。なので7月だったらもう海開きしていると思っても、海が安全な状態でないと判断されてしまえば遊泳禁止になってしまう場合もあります。

海開き前に泳ぐとどうなるの？ と疑問に思う人もいるかもしれません。実は海開き前でも泳ぐことはできます。海開き前に泳いだからと言って、罰金等も発生しないそうです。ただし、何があっても自己責任になります。海開きが設定されているのは、安全・快適に海やビーチで過ごすための整備をするためだということです。事故や怪我を起こさないことが大前提ですから、ルールをしっかり守って海を楽しみたいですね。 (Y)



頭の体操 解答

(1) 「提言した」が適切でしょう

「進言」は目上の人に対して意見を述べることで、職責も入社時期も同じ同僚に対して言う場合にはふさわしくありません。

(2) 「たしなめた」が適切でしょう

「いさめる」は本来目下の者が目上に忠告することですので、上司が部下に対して言う場合にはふさわしくありません。

どちらも、使い方によっては違和感を持たれるのみならず、書かれた人に対して失礼な形になってしまうこともありますので、注意が必要です。

※上記以外にも適切な言い換えはありますが、代表的なものを提示しました。

〒370-0006
高崎市問屋町 2-2-8

電話番号

代表
027-361-5808
営業1部
027-361-5734
営業2部
027-361-5780

Fax

027-361-1272

当社 Web サイト

www.kamisugiura.co.jp

お気付きの点や質問、疑問などありましたら、ご遠慮なく営業または、下記までお問合せください。

お問合せ メールアドレス

sg-okamoto
@kamisugiura.co.jp